



# 国民春闘共闘

2022年度 第20号

2022年3月22日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館

☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

## 22 国民春闘賃上げ第2回集計

# 単純平均 5,567 円・2.08%、加重 5,165 円

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は3月17日、第2回目の賃上げ集計を行いました。

### <回答状況>

	2022年	2021年同期
回答引き出し組合	454	503
うち 有額回答	285(62.8%)	305(60.6%)
うち「定昇確保」など言葉による回答	169(32.2%)	198(39.4%)
うち 2次回答以上の回答	27( 6.0%)	22( 4.4%)
うち 妥結組合	37( 8.1%)	58(11.5%)

### <要求と回答内容>

		2022年要求	2022年回答	2021年同期	同期比
単純平均	額(円)	27,808	5,567	5,023	544
	率(%)	8.13	2.08	1.88	0.20
加重平均	額(円)		5,165	5,285	-120
	率(%)		1.91	1.81	0.10
	組合員数		50,348	38,512	

### <前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	うち前年実績以上	22年回答	21年実績	実績比
単純平均	額(円)	258	167(64.7%)	5,503	5,261	242
	率(%)	136	75(55.1%)	2.01	1.99	0.02

### <非正規の仲間の回答状況>

		時給制	月給制	再雇用・時給制	再雇用・月給制
単純平均	額(円)	20.1 (18.2)	3,148 (2,546)	27.5 (18.9)	3,452 (2,936)
	率(%)	2.11 (1.37)	1.81 (1.07)	5.30 (2.07)	4.55 (1.00)

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※「定昇確保」など言葉による回答は平均などの計算から除いています。

※非正規の仲間の回答状況のかっこ（）内は、21年最終集約結果

## ＜集計結果の概要＞

### 回答引出し・妥結状況

3月17日の第2回集計には、19単産・部会から報告が寄せられました。454組合が何らかの回答を引き出し、そのうち「定昇確保」などの言葉による回答を得た組合が169組合(32.2%)で、金額もしくは、率などが明らかになっている有額回答を得た組合は285組合(62.8%)となっています。27組合が2次回答以上の回答を引き出し、37組合が妥結となっています。

### 回答内容

有額回答を引き出した285組合での単純平均（一組合あたりの平均）は5,567円・2.08%で、前年同期（2021年3月18日・5,023円・1.88%）から544円・0.20%増となっています。加重平均（組合員一人あたりの平均）は5,165円・1.91%で、前年同期（5,285円・1.81%）から120円減・0.10%増となっています。（金額のみ・率のみの報告を含んでいるため、金額と賃上げ率の増減は連動せず）

また、同一組合で昨年実績との対比が可能な258組合の単純平均額を前年実績と比べると、今期は5,503円で、前年実績（5,261）を242円上回っています。賃上げ率でも136組合の単純平均で、2.01%と前年実績（1.99%）を0.02%とわずかですが上回っています。前年実績以上の回答を引き出した組合は、金額では167組合（64.7%）、率では75組合（55.1%）となっています。

ケア労働者の賃上げ状況では、医療では、手当・一時金の支給を勝ち取っているという報告が多数寄せられているものの、5,173円・1.92%で、前年同期と比べて221円、0.04%のプラスに留まっており、政府が言うような賃上げ効果には程遠い実態にあります。介護・保育・学童など社会福祉では、4,851円・3.30%で、前年同期と比べて886円、0.89%のプラスとなっています。また、学童保育の分野では、建交労で10,000～11,000円の賃上げ獲得という報告も寄せられています。

また、建交労・運輸の組合で10数年ぶりベースアップ獲得の報告、JMITU、民放労連の組合からも5,000円のベア報告などが寄せられています。

### 非正規で働くなかまの賃上げ状況

非正規で働く仲間の賃上げ状況については、別表の5単産64組合から137件の成果獲得の報告が寄せられています。

時給制労働者では112件の獲得報告が寄せられています。そのうち引き上げ額がわかっている82件の単純平均は20.1円となっています。率では12件平均で2.11%となっています。

月給制では、9件の獲得報告が寄せられています。引き上げ額では3,148円、率では1.81%となっています。

再雇用者の賃上げ状況については、時給制10件、月給制6件の獲得報告で、引き上げ額・率では時給制で25.7円・5.30%、月給制で3,452円・4.55%となっています。

## 企業内最賃協定の改定状況

企業内最賃協定の獲得状況では、JMITU、生協労連、日本医労連の18組合から65件（前年同期29組合70件）の獲得報告となっています。

時間額では、33件の報告で、新協定額の単純平均は1,050円、引き上げは27.9円とほぼ地域別最賃の引き上げ額並の改定となっています。日額は5件の獲得で新協定額は6,839円、月額は8件の獲得で新協定額は158,431円となっています。

職種別では、日本医労連の看護師とヘルパーの報告が寄せられています。

## 進ちよく状況

第2回賃上げ集計に併せて、要求提出状況・ストライキ権の確立、実施状況などについて調査する第1回進ちよく状況調査を実施しました。3月17日の集計では、別表「22春闘 進ちよく状況調査（第1回集約報告）」に記載の24単産2,223組合（交渉単位）分の報告が寄せられました。951組合が要求書を提出しており、提出率は45.1%となっています。前年同期（21年3月18日・846組合、52.7%）と比較して、組合数では105組合増となったものの、提出率で7.6割のマイナスとなっています。

スト権の確立状況では、805組合がスト権を確立しており、確立状況を調査中の4単産を除く1418組合に対して、56.8%の確立状況となっています。とりわけ、建交労、JMITU 通信産業本部、郵政ユニオンが100%の確立状況となっています。ストライキの実施状況では、これまでのところ102組合からスト実施報告が寄せられています。